

女性のチャレンジ支援に関する評価方法調査について

1. 調査内容

女性のチャレンジ支援策の更なる推進に向けて、支援策の効果を把握するため、チャレンジの進捗状況を示す関連データの整理を行う。

特に、都道府県ごとに進捗状況を把握できるよう、都道府県データも整理する。

調査は、内閣府から財団法人家計経済研究所に委託

2. 調査対象

- (1) 既存データ
- (2) 女性のチャレンジ支援策の9分野(雇用、起業、NPO、農林水産、研究分野、各種団体、地域、行政等、国際)における女性の「上」・「横」・「再」チャレンジの状況を把握できるデータ
- (3) 都道府県ごと、経年のデータ

3. 今後の調査スケジュール

- ・ 平成17年12月 関連データを整理
- ・ 平成18年1月 整理したデータを基本問題専門調査会に提出
- ・ 平成18年3月 報告書取りまとめ

【備考】積極的改善措置の目標(2020年、30%)に向けた取組のフォローアップとの関連
本調査で整理したデータのうち、「上」へのチャレンジの進捗状況を示す指標については、積極的改善措置の目標を検討する際の参考となりうると考えられる。

(参考)「女性のチャレンジ支援策に関する評価方法調査」プロジェクト 委員名簿

主査 佐藤博樹(東京大学社会科学研究所教授)
今田幸子(労働政策研究・研修機構統括研究員)
黒澤昌子(政策研究大学院大学教授)
品田知美(立教大学非常勤講師)
高橋徳行(武蔵大学経済学部教授)